

足和田山山行報告

【山行日】2017年 5月13～14 (土・日)

【集 合】岩舟支所P AM 7:30

【費 用】マイカー2台 : 7,900円

【メンバー】CL:鈴木、石川、石田、岩淵、大西、
島田、関、田村、津佐、福田、藤原、渡辺

13日 : 寒川神社・富士山本宮浅間大社を参拝し、
白糸の滝を見学して西湖「カトレア」へ

岩舟支所 P7:30=寒川神社 9:10/9:40=沼津うおがし鯰
11:00/11:50~本宮浅間神社 12:20/13:00=
白糸の滝 13:30/14:20=カトレア 15:00



毎年恒例の富士五湖合宿山行は、足和田山と毛無山の2座を計画した。

ところが土曜日の天気予報は雨の為、急遽神社巡りと「沼津うおがし鯰」のグルメに変更する。



出発時間を1時間遅らせ、岩舟支所Pを出発し、東北道から圏央道を進み寒川神社に向かう。寒川北ICで降り、10分程で寒川神社に着き係員に誘導され駐車場に入る。

駐車場から道路を渡り、境内の参道を進み、立派な神門をくぐると重厚な神殿に歓声が上がります。寒川神社は神奈川県寒川町にある神社で、相模一之宮と称され1500年の歴史を有する格式高い神社だ。あいにく雨だったが、傘を差しゆっくり参拝する。駐車場脇に立派な売店があり、お土産を買って沼津港

に向かう。雨の日は皆さんが楽しみにしている、沼津港市場にある『沼津うおがし鯰』で昼食を食べる予定だ。開店時間の11時ジャストに着き、待たずに店内に案内された。各自「おすすめ握りセット」や海鮮丼など、好きなものをオーダーし至福

のひと時。昼食後市場で買い物し、富士山本宮浅間大社に向かう。長泉沼津ICから新東名道に入り、新富士宮ICから小泉ICで降り富士宮市街にある浅間大社に着く。駐車場は係員が駐車券を渡し、30分以内は無料で止められる。富士山本宮浅間大社は駿河国一之宮で、全国に1300社ある浅間神社の総本社である。『富士山-信仰の対象と芸術の源泉』の構成資産の一つとして、世界文化遺産に登録されている。広い参道を進み、楼門をくぐると朱塗りの拝殿がある。その奥



に本殿があり、本殿は二重の楼閣造りで「浅間造」と称し、其の構造は他に例を見ない立派なつくり

だ。拝殿で参拝し順路に従って右に降りると、国の特別天然記念物の「湧玉池」に出る。

「湧玉池」は、富士山からの水が何層もの溶岩を透過して湧き出した池である。

駐車場に戻り、ここから国道139を北上し白糸の滝に向かう。観光案内所やレストハウスがある駐車場に車を止め、白糸の滝に向かって歩き出す。途中、音止の滝をのぞき、お土産屋が並ぶ道を



下り、折り返すように階段を下ると白糸の滝展望台に着く。

白糸の滝は高さ20m、幅150mの弓なりの岩壁に幾筋もの滝が絹糸のように流れ落ち、女性的な美しさを持つ優美な滝である。

雨は降っていたが、小降りになっていたので、滝をバックに記念写真を撮り、来た道に戻る。ここから R139に戻り、今宵の宿「カトレア」に向かう。カトレアに着くと女将が元気な声で出迎えてくれ、2階の部屋に案内される。

荷物を整理しお茶をいただき、落ち着いたら順番に入浴し全員揃ったところで宴会が始まる。

ビールや八海山、ワインが並び、キュウリの生ハム巻やスナップエンドウのおつまみでお酒が進み、今年も大いに盛り上がった。6時から夕食となり、場所を食堂に移動して宴会は続く。

いつものように食べ切れない程料理が並び、皆食べるのが忙しそうだ。

夕食が済み2階の部屋に戻っておしゃべりし、明日も早朝散歩に出かけるので、8時でお開きにして明日に備え就寝する。

14日：羽子山登山口から段和山を経て足和田山に登り、三湖台から紅葉台経由で鳴沢氷穴へカトレア 7:45＝道の駅「かつやま」8:05/8:45～羽子山 9:05/9:10～段和山 10:50～足和田山 11:00/11:10～三湖台 12:10/12:50～紅葉台 13:10～鳴沢氷穴 13:50/14:00＝岩舟支所 P16:45

朝5時に起床し、天気予報を見ながら出かける用意をする。天気は曇り時々晴れの予報で、雨の



心配は無さそうだが富士山が見えるか微妙な天気だ。いつものように6時にカトレアを出発し、河口湖畔の大石公園に向かう。

大石公園は、日本一富士山の絶景が見られるポイントと紹介されている場所。その絶景の富士山は見えないが、「富士山の集いモニュメント」の前で記念写真を撮る。

ラベンダーの遊歩道を歩き、奥の花小富士まで散策し駐車場に戻る。7時前に宿に戻り、美味しい朝食が食べられるようになっていた。

この朝食はいつ食べても美味しくて、つい

食べ過ぎてしまう。出かける準備が整ったら女将に挨拶し、登山口の道の駅「かつやま」に向かう。

皆さんが準備している間に、T 佐さんと2人で下山口に車を置きに行く。道の駅に戻り、シルバー隊は車で紅葉台の駐車場に向かい、そこから足和田山を目指す。我々は羽子山登山口から足和田山全山縦走して鳴沢氷穴まで歩く。道の駅から道路を少し歩くと、羽子山登山口がある。立派な案内

板が立ち、とても分かりやすい。登山道に入り少し登ると直登コースと巻道コースに分かれ、我々は緩やかな巻道コースを登る。羽子山山頂は1湖台となっており、河口湖が見え秋葉神社が祀られている。ここから尾根道を進み、下った所が天神社で山の中に立派な神社が祀られていた。さらに尾根道を登ると広い林道歩きとなり、途中から山道へ道標があり尾根歩きとなる。ここからは林道と山道が混在し、どちらを歩いても良いが山道の方が変化が有って面白い。途中、林道から上がった所にベンチがあり、休憩して果物や菓子を食べる。南面が開け富士山が見えるはずだが、今日は曇り空で富士山は見えない。明るい植林地を抜けると尾根道に入り、右側に御坂山塊と河口湖を見ながら気持ちよく歩く。気持が良い雑木林の尾根を、緩やかにアップダウンを繰り返して登るとベンチがある広場に到着。モミの木分岐と言われる広場で、ここまでくれば足和田山はもうすぐ。時間が早いので休憩し、菓子を食べてエネルギーを補給する。ここから10分程頑張ると、立派な展望舎が建つ足和田山山頂に出る。山頂は五湖台の別名があり、かつては富士五湖すべてが見渡せるすぐれた展望台だったが、残念ながら山頂を取り囲む木々が育ってしまい、往時の展望は得られない。シルバー隊が着いて無いので、携帯で連絡を取るとまだまだ手前で苦戦している模様。予定時間より早いので、三湖台まで行き昼食にすることに変更し、シルバー隊に連絡して三湖台に向かう。



足和田山から下った所で合流し、全員で三湖台を目指す。三湖台への道も林道と登山道が混在し、シルバー隊は林道を我々は登山道を歩いて行く。三湖台は広く平らな山頂で、富士山や御坂山塊の眺望がよくベンチやテーブル、東屋なども整備され休憩には最高の場所だ。ベンチとテーブルを確保し、ランチタイムとする。今日の山ご飯は、ホタテ出汁の醤油ラーメンだ。初めて食べるラーメンだが、ホタテの出汁が効いていて美味しいと好評だった。昼食が済んだら記念写真を撮り、紅葉台へ向かう。紅葉台へ着き、シルバー隊はここから車で鳴沢氷穴へ向かい、我々は歩いて鳴沢氷穴に向かう。滑りやすい急斜面を下り、国道139に出たら皆と分かれ、我輩はデポした車を回収し鳴沢氷穴に向かう。

鳴沢氷穴の駐車場で無事全員が合流し、靴を履き替えトイレを済ませ帰路につく。時間が早いせいか渋滞もそれほど無くて、予定より早く岩舟支所に到着出来た。

